

Photo sketch

7/30 私たちの給食のヒミツを探ろう 給食センター探検隊

夏休みの人気イベント「給食センター探検隊」に小・中学生が参加しました。子どもたちは、普段は入れない給食センターの設備を見学したり、調理器具に触ったりして、日ごろ口にしている給食がどのように作られているのかを学びました。1,000人分の調理ができる釜のかき混ぜ体験をした子どもは、釜の大きさとししゃくの重さに驚いていました。



8/9 がばイコミで自分の形に 親子風鈴作り体験

陶磁器試験場で美濃焼の伝統的な技法「がばイコミ」で風鈴を作る体験が開催されました。最終日の今回は、オリジナルの型から作った風鈴を窯から出し、重りと短冊を取り付け完成させました。さまざまな形や色の風鈴からは涼やかな音色が響き、参加者たちは完成した風鈴をうれしそうに眺めていました。

8/9 やきものの新たな発展を求めて 現代茶陶展

第16回現代茶陶展がセラトピア土岐で開催され、入賞・入選作品に審査員作品を加えた61点が展示されました。花器「つぼみ」で、TOKI織部大賞を受賞した樽田裕史^{たるとひろし}さんは、展示の開催に先立ち行われた表彰式で「評価をいただいたことは、今後の作家としての活動に大きく影響するくらいうれしい」と話しました。



8/24 市制70周年を盛り上げよう！ 「のびた」ワークショップ

市制70周年に向けて、市民の皆さんがイベントを企画するワークショップ「のびた」が開催され、小学生から60歳代の約30人が参加しました。第1回目の今回は、「こんなまちにしたい」「こんなことをやってみたい」などの土岐市の「のびしろ」を話し合いました。これから回数を重ね、事業を決定します。お楽しみに！

市ホームページ「ときめきの瞬間」(HP1008659)でも市内の出来事を紹介しています。